## 尾張旭市こども計画(案)のパブリックコメント実施結果

1 意見募集期間 令和6年12月20日(金)から令和7年1月20日(月)まで

2 閲覧場所 市役所こども未来課・1 階市政資料コーナー、スカイワードあさひ、東部市民センター、渋川福祉センター、新池交流館・ふらっと、

各公民館、図書館及び市ホームページ

3 意見提出者数 3名

4 意見提出件数 16件

5 意見の要旨と意見に対する市の考え方

	計画書案の			
	関係箇所 受い 音		意見の要旨	市の考え方(案)
1	27	第3章	やさしい版 P1の「こんな人に意見を聞きました」では16歳、17歳の人の意見を聞いていないようだが、本編のP27には、16歳~19歳の意見が2人、とされている。 そうなると、この2人というのは、18歳または19歳の方からのアンケートと考えれば良いのか?	アンケート調査は、18歳から29歳までの若者を対象に実施しましたが、ホームページからの意見聴取は、小学校4年生から29歳までを対象に実施したため、やさしい版の記載を修正します。 また、こども・若者への意見聴取方法について
			今後、高校生ぐらいの年代の意見聴取方法を改善する必要があると思う。(具体案は持ち合わせていませんが。) 保育士一人あたりの子どもの数を、欧米諸国並みにしていこうという考え方は見	また、ことも・右右への息見聴取方法については、効果的な方法を検討してまいります。 本市では、1、2歳児において国が示している
2	36∼	第4章	られないようで残念。 大規模災害時に、こども達を安全に避難させることができるだけの、保育士、幼 稚園教諭、教員などの、大幅な増員をお願いしたい。	保育士配置基準を上回る保育士を配置するなど、 安全安心な保育に努めており、今後も国の動向に 注視してまいります。
3	43	第4章	施策3-2 就学前のこどもの教育・保育環境の充実 「保育環境の改善・充実」 西山保育園の駐車場を園付近に増設して欲しいです。現在の駐車場は園から離れ た場所にあり子供の送迎に苦労する。幼児だと抱っこをしながら荷物も運ばなけ ればいけないので非常に大変。	いただいた御意見は今後の取組の参考とさせていただきます。

	計画書	箇所	意見の要旨	市の考え方(案)
	ページ	章		
4	45	第4章	施策4-2 こどもの居場所 「児童館の運営」 近隣の長久手市や春日井市のように児童館をもっと充実させて欲しい。 今は夏の時期は熱中症の危険があり外で遊ぶことができないため、幼児向けとして玩具も充実、小学生向けとしては室内でボール遊びができるような広くて綺麗な児童館にして欲しい。 安全安心な子どもの遊び場確保として、児童館が増えて欲しい。	市内に9つある小学校区に1館ずつ設置している児童館では、幼児や小学生向けの様々な種類の玩具を用意しておりますので、職員にお気軽にお声がけください。ボール遊びについては、各児童館の部屋の構造等の事情により、一定のルールの中でご利用いただいております。いただいた御意見は今後の取組の参考とさせていただきます。
5	46	第4章	施策4-3 家庭や地域の教育力の向上 家庭での教育の重要性を否定するものではないが余裕の無い家庭、力量の弱い家 庭は、現実に存在するはず。 そうした家庭への支援策を行おうという発想が、欠落しているのでは無いのか? 「家庭教育」と言われて、それに手が届かない親は、何か責められているように 感じないか?	保護者が家庭においてこどもの基本的な生活 習慣や自立心等を育む教育を行うため、保護者が 学ぶことや身近に相談相手がいない状況にある 保護者を支援することができるよう、保護者に寄 り添った家庭教育支援を推進してまいります。 また、配慮を要する家庭には、施策5において、 個別の支援等を行ってまいります。
6	46	第4章	施策4-4 困難を有するこども・若者への支援 夜間中学校の設置については、どのようにお考えか?	義務教育の機会を十分に得られなかった人た ちにとっての学びの場となると認識しておりま すが、現時点で市立の夜間中学校設置の予定はあ りません。
7	47	第4章	施策 5-4 こどもの貧困・ヤングケアラーへの支援 ヤングケアラーについて言及しているのは良いのだが、そもそも、ケアラー(ケアする人)に対する支援が、少なすぎる日本の現状を変えなければ、この課題は解決できないのではないか?	市としてヤングケアラーへの支援体制整備を 進めていくとともに、国や県の動向にも注視して まいります。

	計画書案の 関係箇所 ページ 章		意見の要旨	市の考え方(案)
8	50	第4章	施策6-1 安心して外出できる環境の整備や活動の推進「道路環境整備の推進」 城山街道の歩道幅を拡張して欲しい。城山街道は片側2車線の幹線道路でスピードを出す車が多いにもかかわらず、歩道が非常に狭くて不便や危険を感じる。 子育て世帯にはベビーカーを押して歩きにくく、幼児と手を繋いで歩くのも狭くて不便。城山街道は市内でも主要な道路であることから幅を拡張して安全安心な歩道にして欲しい。	子育て世帯が安心して外出できる環境を整備するためには、道路環境の整備が重要であると認識しております。 道路の拡幅には、用地確保や整備工事に多大な費用と時間を要するため、直ちには難しいですが、いただいた御意見は今後の取組の参考とさせていただきます。
9	50	第4章	施策 6-1 安心して外出できる環境の整備や活動の推進 「通学路の安全対策の推進」 ガードレールがない歩道が多く危険を感じる。子供の通学路はもちろんだが、通 学路ではない歩道にもガードレールの整備を進めて欲しい。	安心して外出できる環境の整備として、ガードレールの整備は重要であると認識しております。 整備に当たっては、優先度を考慮し、通学路から順次進めております。 通学路以外の歩道については、交差点部など交通状況を鑑み必要に応じて整備を進めてまいります。
10	52	第4章	施策6-3 経済的な負担の軽減 「保育料の軽減」 第二子以降の3歳未満児について保育料を無償化にして欲しい。親の所得にかか わらず第二子以降の無償化にする自治体が増えてきているので尾張旭市も導入 して欲しい。	国や県等の動向を注視しつつ、第二子以降の 3歳未満児について保育料の軽減を図ってまい ります。 いただいた御意見は今後の取組の参考とさせ ていただきます。
11	-	-	元号表記ではなく、西暦表記を基本とするように求める。 表紙は 2024年(令和6年)12月とするなど、新聞の表記と同様に西暦表記を徹底した方が、便利だと思う。 文章や表やグラフにも、元号が多用されているが、基本的に、西暦を用いるようにしたほうが良いと思う。	御意見を踏まえ、表紙や本文について、元号と 西暦を併記します。

	計画書案の 関係箇所 章		意見の要旨	市の考え方(案)
12		-	施策の展開で「新規・拡充」とされている内容は、それほど多くないように感じた。 「意識啓発」、「プログラム普及」、「意見を収集し、反映」、「切れ目のない支援」 「悩みの傾聴」、「訪問による支援」、「リフレッシュー時保育」「こども誰でも通園制度」、(待機児童解消の)「定員拡充は人口の増減に注視し適切に・・」、「・・めざします」(サポート保育の)「枠の確保に努めます」、(ヤングケアラーへの)「必要な支援体制整備を図る」、とあり、末尾に掲載された、「第2子以降の3歳未満児の保育料軽減」以外は、具体策としてぼんやりしているように思う。まるで、お腹が減っているのに、実際には何も食べられないような内容だと思う。もっと具体的な支援ができるように、財政措置を、国に対して強烈に求めるべきだと思う。	これまで本市では、2期にわたって子ども・子育て支援事業計画を策定し、取組を推進してまいりました。前計画で実施してきた事業については、ブラッシュアップを図りながら、尾張旭市こども計画においても継続実施してまいります。必要な財源の確保のため、各種補助金の活用をはじめ、国への要望を適宜実施してまいります。
13	_	-	どこにも記載が無いようだが、包括的性教育の取り組みを、各年代で行って欲しい。	施策1-1では、こどもがいじめや虐待、性暴力など様々な暴力から自分の心とからだを守る「CAPプログラム」の普及に取り組みます。「CAPプログラム」の内容が明確になるよう説明を加えます。  こどもや若者が、発達の程度に応じて、性と生殖に関する健康と権利、性情報への対処や互いを尊重し合う人間関係などを知る機会を充実していくことは重要であると認識しておりますので、御意見は今後の取組の参考とさせていただきます。
14	-	-	こども子育てにおいて必要なのは、家庭のイベントや勉強、学習塾、運動(ダンス、プール、体操、野球、サッカー)などが中心になっているので、もっと地域	遊びや体験活動は、こども・若者の健やかな成長の原点であり、様々な体験や他者との関わりが 人格形成に影響を与えるものと認識しておりま

	計画書案の 関係箇所		意見の要旨	市の考え方(案)
	ページ	章		
			の中でのイベントを増やして、いろいろな大人とのふれあいが必要だと思う。 例えば、運動について、ニュースポーツを毎月小学校で行っているのを、もっと 種類を増やして行ってみる。今年度はテニピンであったが、昨年まではボッチャ、 バッコーなどの選択があった。今年度はもう少し別のスポーツを紹介してみては どうか。 また、小中学生の料理教室、工作づくりなどの選択するものを増やせないか。 4 月は料理、5月はテニピン、6月は手芸、7月は工作など、月別に種類を変えて やってみてはどうか。 名古屋産業大学の学生さんとの協力でやってみるなどの工夫をしてはいかがか。 いろいろと体験したり、いろいろな大人とふれあって人間形成に役だててはいか がか。	す。 いただいた御意見は今後の取組の参考とさせていただきます。
15	-	-	やさしい版を作成するのは、良いことだと思う。	御意見ありがとうございます。 市ホームページにも公開予定です。
16	_	_	やさしい版 P3 に「すべてのこどもの権利を保障し」とあるが、こどもの権利とは、 具体的に何を指しているのか、掘り下げて記載して欲しい。 特に、意見表明権について、どのような状態が、それを保障している状態と考え ているか? 本編の P36 には「こどもの意見を参考にしたまちづくりを推進してきた」とある が、単に参考と考えていては、意見表明権を尊重していることにはならないよう に思う。 表明された意見を、どうすれば実現できるか、大人が真剣になって考える、その 姿勢を、こどもが感じることができるか? 表明された意見を、大人の理屈で、簡単に無理だと判断していないか?常に問わ れると思うし、大人の真剣な態度が、民主主義を育む、主権者教育にもつながる	やさしい版は、こどもを含むより多くの方に読んでいただけるよう、分かりやすい言葉でこども計画をまとめた内容になっています。こどもの権利について、具体的に記載したホームページのリンクを裏面に追加します。 御意見のとおり、こどもの意見を聴くだけでなく、その反映が重要であると認識しております。 施策の方向性において、「意見を収集し、反映する」記述を追加いたします。

計画書案の 関係箇所 章		意見の要旨	市の考え方(案)
		ものだと思う。深い認識を求めたい。	